

Ⅺ. 奨学金・研究助成制度について

1. 立命館大学独自の奨学金・研究助成制度

立命館大学大学院では、大学院生の学修・研究活動を支援する多様な奨学金・研究助成制度を設けています。奨学金制度ごとに、募集対象に記載されている以外の条件を設けている場合や、複数の奨学金制度の利用を制限している場合があります。出願に際してはウェブサイトに掲載している最新の募集要項等で必ず確認してください。



大学院キャリアパス
推進室ウェブサイト

(1) 修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程（1・2年次）、専門職学位課程対象※

※専門職学位課程は、一部対象とならない奨学金・助成制度がありますので、詳細は募集要項をご確認ください。

1) 入学時に給付するもの

名 称	対象者	選考方法・時期	給付方法
1 年次対象 成績優秀者奨学金	研究科が指定する入学試験方式（下記①参照）により、修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程 1 年次、専門職学位課程（教職研究科のみ※ ² ）に入学する者で、入学試験の成績が優秀な者。 なお、国費外国人留学生ならびにこれに準ずる資金を得て入学を予定している者は、この奨学金の対象とはなりません。	入学試験の成績が優秀な者を採用内定者に出し、原則として合格発表時に合格者本人に通知します。	1 年次の各学期の授業料納付時に、授業料と相殺する方法により給付します。

① 1 年次対象成績優秀者奨学金を適用する入学試験方式

（2020 年 2 月時点）※¹

研究科	適用入学試験方式
法学	一般、社会人（一般）、社会人（有資格者）、外国人留学生、学内進学、学内進学（経営学研究科との大学院教育相互協力にもとづく）、飛び級
経済学	一般、社会人、外国人留学生、学内進学、APU 特別受入、飛び級、大連外国語大学日本語学院との協定にもとづく特別飛び級、江西财经大学との協定にもとづく特別飛び級、延辺大学外国語学院との協定にもとづく特別飛び級、東北财经大学との協定にもとづく特別飛び級
経営学	一般、外国人留学生、学内進学（本学 4 回生対象）、学内進学（本学他研究科 2 回生対象）、APU 特別受入、飛び級、大連外国語大学日本語学院との協定にもとづく特別飛び級、对外经济贸易大学との協定にもとづく特別飛び級
社会学	一般、社会人、外国人留学生、学内進学、APU 特別受入、飛び級
国際関係	一般、外国人留学生、一般（日本語基準書類選考）、一般（英語基準書類選考）、学内進学（国際関係学部特別）、学内進学、APU 特別受入、一般（DMDP 派遣型）
政策科学	一般（日本語基準）、一般（英語基準）、社会人、外国人留学生（海外推薦・日本語基準）、学内進学、飛び級
文学	一般、社会人、外国人留学生、学内進学、学内進学（大学院進学プログラム履修者対象）、APU 特別受入
映像	一般、外国人留学生、学内進学
言語教育情報	一般、社会人（一般）、社会人（自己推薦）、社会人（協定）、外国人留学生、学内進学、APU 特別受入、飛び級、海外協定大学入学試験（大連外国語大学）
先端総合学術	一般、一般（自己推薦）、社会人、外国人留学生、学内進学、APU 特別受入、飛び級
スポーツ健康科学	一般、外国人留学生、学内進学、学内進学（学部早期卒業希望者対象）
理工学	一般、社会人、外国人留学生、学内進学、飛び級
情報理工学	一般（日本語基準・英語基準）、社会人、外国人留学生（日本語基準・英語基準）、学内進学（日本語基準・英語基準）、飛び級（日本語基準・英語基準）
生命科学	一般、社会人、外国人留学生、学内進学、飛び級
テクノロジー・マネジメント	一般、社会人、外国人留学生、学内進学、APU 特別受入、飛び級
薬学（修士課程）	一般、学内進学
教職※ 2	一般、社会人、学内進学、協定校
人間科学	一般、社会人、社会人（協定）、外国人留学生、学内進学、APU 特別受入

※ 1 出願時に「立命館大学大学院 入試情報サイト」の「学費・奨学金」情報で適用となる入学試験方式をご確認ください。

※ 2（教職研究科のみ）立命館附属校と提携校から推薦を得て入学を予定している者は、この奨学金の対象とはなりません。

②給付額

成績優秀者に対して学期ごとに2学期間給付します。

研究科名	学期あたりの給付額					給付人数の割合
法学研究科 経営学研究科 社会学研究科 政策科学研究科 言語教育情報研究科 先端総合学術研究科 スポーツ健康科学研究科 教職研究科	Ⅰ：100,000 円		Ⅱ：50,000 円			ⅠとⅡを合わせて、最大で 入学者数の 25% 程度
国際関係研究科	Ⅰ:250,000 円	Ⅱ:200,000 円	Ⅲ:150,000 円	Ⅳ:100,000 円	Ⅴ:50,000 円	Ⅰ～Ⅴを合わせて、最大で 入学者数の 25% 程度
文学研究科	50,000 円					最大で入学者数の 40% 程度
経済学研究科	Ⅰ：150,000 円		Ⅱ：100,000 円		Ⅲ：50,000 円	Ⅰ：入学者数の 10% 程度 Ⅱ：入学者数の 15% 程度 Ⅲ：入学者数の 25% 程度
映像研究科	Ⅰ：150,000 円		Ⅱ：100,000 円		Ⅲ：50,000 円	Ⅰ～Ⅲを合わせて、入学者 数の 50% 程度
理工学研究科	Ⅰ：250,000 円			Ⅱ：162,500 円		Ⅰ：入学者数の 3% 程度 Ⅱ：入学者数の 22% 程度
情報理工学研究科	Ⅰ：225,000 円			Ⅱ：50,000 円		Ⅰ：入学者数の 25% 程度 Ⅱ：入学者数の 20% 程度
生命科学研究科	150,000 円					入学者数の 30% 程度
テクノロジー・ マネジメント研究科	Ⅰ：150,000 円		Ⅱ：100,000 円		Ⅲ：50,000 円	Ⅰ～Ⅲを合わせて、最大で 入学者数の 70% 程度
薬学研究科（修士課程）	Ⅰ：300,000 円			Ⅱ：150,000 円		ⅠとⅡを合わせて、最大で 入学者数の 50% 程度
人間科学研究科	50,000 円					最大で入学者の 25% 程度

名 称	募集対象	金 額	給付人数	募集時期
立命館大学専門職大学院経営管理研究科奨励奨学金	経営管理研究科が実施する社会人入学試験（筆記試験型、企業等推薦型、自己推薦型）の成績上位者	《給付》 100,000 円（学期） ※2年間（4学期）給付	最大20名	入学試験の成績上位者から採用内定者を選出し、合格発表時に本人に通知

※「長期履修制度の申請者」、および「国費留学生制度またはこれに類する制度により資金を得て入学を予定している者」は、この奨学金の対象とはなりません。

2) 入学後に給付するもの

以下の奨学金情報については、2019年度の概要です。最新の情報は、立命館大学大学院キャリアパス推進室ウェブサイトで確認してください。

【授業料に関する奨学金】

名 称	募集対象	金 額	募集時期等
2年次対象成績優秀者奨学金	修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程1年次、専門職学位課程（教職研究科のみ）に入学した者で、2年次（第3セメスター）在学者。 なお、国費外国人留学生ならびにこれに準ずる資金を得て入学した者、外国の大学との協定にもとづく留学生は、この奨学金の対象とはなりません。	《給付》 研究科によって金額が異なります。 ※「給付額」参照	募集要項を確認してください。

給付額

成績優秀者に対して学期ごとに2学期間給付します。

研究科名	学期あたりの給付額			給付人数の割合※
法学研究科 経営学研究科 社会学研究科 国際関係研究科 政策科学研究科 言語教育情報研究科 スポーツ健康科学研究科 先端総合学術研究科 人間科学研究科 教職研究科	Ⅰ：100,000 円		Ⅱ：50,000 円	ⅠとⅡを合わせて最大で在学者数の25%程度
経済学研究科	Ⅰ：150,000 円	Ⅱ：100,000 円	Ⅲ：50,000 円	Ⅰ～Ⅲを合わせて最大で在学者数の50%程度
文学研究科	Ⅰ：100,000 円		Ⅱ：50,000 円	ⅠとⅡを合わせて、最大で在学者数の40%程度
理工学研究科	Ⅰ：250,000 円		Ⅱ：162,500 円	Ⅰ：在学者数の3%程度 Ⅱ：在学者数の22%程度
テクノロジー・マネジメント研究科	Ⅰ：150,000 円	Ⅱ：100,000 円	Ⅲ：50,000 円	Ⅰ～Ⅲを合わせて最大で在学者数の50%程度
映像研究科	Ⅰ：150,000 円	Ⅱ：100,000 円	Ⅲ：50,000 円	Ⅰ～Ⅲを合わせて在学者数の50%程度
情報理工学研究科	Ⅰ：225,000 円		Ⅱ：50,000 円	Ⅰ：在学者数の25%程度 Ⅱ：在学者数の20%程度
生命科学研究科	Ⅰ：150,000 円		Ⅱ：150,000 円	Ⅰ：在学者数の20%程度 ^{*1} Ⅱ：在学者数の5%程度 ^{*2}

※給付人数：春学期の募集は4月1日、秋学期の募集は9月26日時点での在学者数が基準となります。

*1 給付基準は総合評価の得点上位者

*2 給付基準は生命科学研究科博士課程後期課程進学希望者の総合評価の得点上位者。
2020年度より、給付人数の割合を「Ⅱ：在学者数の10%程度」に変更予定です。

【目的別に活用できる奨学金・助成制度】

名 称	募集対象	金 額
学生会奨学金 1)国内学会参加奨励 2)国内学会発表奨励 3)国外学会発表奨励	修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程1～2年次在籍者で、指導教員の承認を得て、国内の学会に参加した者および国内外の学会で発表を行った者	《給付》 1)国内学会参加奨励 (一律1万円、在籍期間中1回限り) 2)国内学会発表奨励 (一律3万円) 3)国外学会発表奨励 (一律10万円、年次1回上限) ※1)～3)の中から、1年次は年次1回まで、2年次は年次2回まで
研究実践活動補助金 1)国内研究実践補助 2)国外研究実践補助	修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程1～2年次在籍者で、研究科が実施する本補助金対象である研究実践活動に参加が決定した者	《給付》 1)日数により1.5万円～3万円 2)日数および地域により2万円～20万円 ※1)・2)を合わせて、在籍期間中、1回限り
学生研究会活動支援	複数の研究科の大学院生による自主的な研究会活動を行う者 ※年度あたり30研究会を上限に支援する	《給付》 1)経費支援 研究会の企画等にかかわる費用および学外者の招聘にかかわる費用を支給(1研究会につき年額10万円上限) 2)施設支援 学内で研究会活動を行う際に、立命館大学課外活動団体への施設貸与条件に準じて教室を貸与

名 称	募集対象	金 額
留学協定等にもとづく留学プログラムに対する奨学金	協定にもとづく共同修士学位プログラムや、研究科と外国の大学院との協定にもとづく交換留学プログラム等で派遣が決定した者	《給付》 留学プログラムとして定められた派遣期間中に派遣先に納付する学費または本学に納付する入学金を除く学費の1/2相当額 (所属研究科の入学金を除く学費の1/2相当額が上限)
ベーススキル向上支援補助金 (CLA 講座受講料補助)	立命館大学言語習得センター (CLA) 主催の所定講座を受講する者かつ、以下いずれかに該当する者であって、申請する講座に応じた申請要件を満たす者 1) 本学大学院正規課程の在学者 2) 本学学部正規課程の在学者のうち、申請の翌年度の本学大学院入試合格者で、申請時に第1次入学手続を完了した者。ただし、補助金の支給は第2次入学手続を完了した者のみを対象とする。	《給付》 規定の受講料 (上限2万円、年度1回)
英語団体受験補助制度	本学大学院正規課程の在学者	学内で行う TOEFL ITP [®] テストと TOEIC [®] L&R テスト (IP) の団体受験料を補助。 ※申請は年度1回。TOEFL ITP [®] テストまたは TOEIC [®] L&R テスト (IP) のいずれかを選択。 ※ TOEFL [®] 、TOEIC [®] は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。 ※ TOEIC [®] L&R テストの「L&R」は、LISTENING AND READING の短縮形です。
英語論文投稿支援補助金	本学大学院の正規課程の在学者で、英語論文による研究成果を国際的に発信した者	《給付》 1) 英語論文校正費 (上限3万円 /1 件) 2) 英語論文投稿費 (上限5万円 /1 件) ※1)・2) あわせて、申請は年度1回。同一論文に限り併給可能。
ティーチング・アシスタント (TA)	本学大学院の正規課程に在籍する者	1 授業時間 (90 分) あたり 3,000 円 ※授業前後の作業時間 (30 分) を含む

(2) 博士課程後期課程、一貫制博士課程 (3 年次以上)、4 年制博士課程対象

以下の奨学金情報については、2019 年度の概要です。最新の情報は、立命館大学大学院キャリアパス推進室のウェブサイトを確認してください。

【授業料に関する奨学金】

名 称	募集対象 (概要)	金 額
研究奨励奨学金 1) S 給付 2) A 給付 3) B 給付	1) S 給付 博士課程後期課程、一貫制博士課程 (3 回生以上)、4 年制博士課程在学者で、日本学術振興会特別研究員採用者・2019 年度採用の募集における第二次選考の候補者	《給付》 授業料相当額
	2) A 給付・3) B 給付 博士課程後期課程 1～3 回生、一貫制博士課程 3～5 回生、4 年制博士課程 1～4 回生在学者で、各研究科の教育研究上の目的に照らして優れた研究業績をあげた者、あるいはあげることが期待できる者	《給付》 A 給付) 授業料相当額 B 給付) 授業料の 1/2 相当額

【目的別に活用できる奨学金・助成制度】

名 称	募集対象（概要）	金 額
学生会奨学金 1) 国内学会参加奨励 2) 国内学会発表奨励 3) 国外学会発表奨励	博士課程後期課程、一貫制博士課程（3年次以上）、4年制博士課程在学者で、指導教員の承認を得て、国内外の学会で発表を行った者	《給付》 1) 国内学会参加奨励（一律1万円、年次1回上限） 2) 国内学会発表奨励（一律3万円、年次2回上限） 3) 国外学会発表奨励（一律10万円、年次2回上限） ※1)、2)の中から年次2回まで
国際的研究活動促進研究費	博士課程後期課程、一貫制博士課程（3年次以上）、4年制博士課程在学者で、申請年度内に通算15日以上海外で研究活動を行う者	《給付》 渡航先地域および期間に応じた研究助成金（10万円～30万円） 海外渡航費（国内交通費・国際航空運賃／片道交通費年次4回上限） ※年度1回、在籍期間中3回上限
国内研究活動促進研究費	博士課程後期課程、一貫制博士課程（3年次以上）、4年制博士課程在学者で、申請年度内に国内の本学以外の大学もしくは研究機関等において連続して5日以上の研究活動を行う者	《給付》 研究活動期間に応じた研究助成金（5万円～10万円） ※年度1回、在籍期間中3回上限（薬学研究科は4回まで）
英語論文投稿支援補助金	本学大学院の正規課程の在学者で、英語論文による研究成果を国際的に発信した者	《給付》 1) 英語論文校正費（上限3万円/1件） 2) 英語論文投稿費（上限5万円/1件） ※1）・2)あわせて、申請は年度1回。同一論文に限り併給可能。
国外共同研究奨学金	博士課程後期課程、一貫制博士課程（3年次以上）、4年制博士課程の在学者で、研究科が実施する本奨学金対象である国外共同研究に参加が決定した者	《給付》 日数および地域により10万円～80万円 ※在籍期間中、1回限り。
博士論文出版助成金	博士課程後期課程、一貫制博士課程（3年次以上）、4年制博士課程の在学者で、助成金に出願する学期において博士学位の授与の申請をした者 ※募集は人文社系の研究科のみ	《給付》 本学大学院博士課程後期課程にて博士学位を授与された者が、当該博士学位論文を出版する際、その経費の一部を助成（上限100万円/1件）
学生研究会活動支援	複数の研究科の大学院生による自主的な研究会活動を行う者 ※年度あたり30研究会を上限に支援する	《給付》 1) 経費支援 研究会の企画等にかかわる費用および講師の招聘にかかわる費用を支給（1研究会につき年額10万円上限） 2) 施設支援 学内で研究会活動を行う際に、立命館大学課外活動団体への施設貸与条件に準じて教室を貸与
留学協定等にもとづく留学プログラムに対する奨学金	研究科と外国の大学院との協定にもとづく交換留学プログラム等で派遣が決定した者	《給付》 留学プログラムとして定められた派遣期間中に派遣先に納付する学費または本学に納付する入学金を除く学費の1/2相当額（所属研究科の入学金を除く学費の1/2相当額が上限）
ベーススキル向上支援補助金（CLA講座受講料補助）	立命館大学言語習得センター（CLA）主催の所定講座を受講する者 以下いずれかに該当する者であって、申請する講座に応じた申請要件を満たす者 1) 本学大学院正規課程の在学者 2) 本学学部正規課程の在学者のうち、申請の翌年度の本学大学院入試合格者で、申請時に第1次入学手続を完了した者。ただし、補助金の支給は第2次入学手続を完了した者のみを対象とする	《給付》 規定の受講料（上限2万円、年度1回）

名 称	募集対象（概要）	金 額
英語団体受験補助制度	本学大学院正規課程の在学者	学内で行う TOEFL ITP [®] テストと TOEIC [®] L&R テスト（IP）の団体受験料を補助。 ※申請は年度1回。TOEFL ITP [®] テストまたは TOEIC [®] L&R テスト（IP）のいずれかを選択。 ※ TOEFL [®] 、TOEIC [®] は Educational Testing Service（ETS）の登録商標です。 ※ TOEIC [®] L&R テストの「L&R」は、LISTENING AND READING の短縮形です。
インターンシップ奨学金	博士課程後期課程、一貫制博士課程（3年次以上）、4年制博士課程在学者で、申請年度内に企業等で通算15日以上インターンシップを行う者。ただし、給与が支払われるインターンシップは対象外	《給付》 インターンシップ日数に応じた奨学金（10万円～20万円） ※在籍期間中1回
ティーチング・アシスタント（TA）	本学大学院の正規課程に在籍する者	1授業時間（90分）あたり3,000円 ※授業前後の作業時間（30分）を含む

2. 経済支援型奨学金制度・教育ローン（2020年度の概要）

奨学金については、日本学生支援機構奨学金の他、学外機関による奨学金・支援制度があります。制度ごとに概要が異なり、複数の奨学金制度の併給を制限している場合もあります。2021年度には内容が変更となる場合もありますので、出願に際しては、最新の募集要項を必ず確認してください。

日本学生支援機構大学院奨学金（貸与）	
対象	本学大学院に在学する者。ただし、留学生、標準修業年限を超えて在学する者を除く。
概要	●博士課程前期課程、修士課程、専門職学位課程、一貫制博士課程1・2回生 第一種（無利子） 月額5万円、8.8万円より選択 第二種（有利子） 月額5、8、10、13、15万円より選択 ※法務研究科は、貸与月額15万円を選択した場合に限り、4万円（月額19万円）・7万円（月額22万円）の増額ができます。 ●博士課程後期課程・一貫制博士課程3～5回生・4年制博士課程 第一種（無利子） 月額8万円、12.2万円より選択 第二種（有利子） 月額5、8、10、13、15万円より選択
貸与期間	採用された回生から当該課程の標準修業年限まで継続して貸与されます（継続手続あり）。
出願資格（家計基準）	本人および配偶者（配偶者は定職収入がある場合のみ）の収入金額が、日本学生支援機構の定める収入基準額以下であることが必要です。詳しくは奨学金募集要項もしくは日本学生支援機構ウェブサイトをご覧ください。 http://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/kijun/zaigaku/in/index.html
選考基準	原則、出願資格を満たす方は全員採用の予定です。
返還	第一種・第二種ともに、貸与終了後、日本学生支援機構奨学金の規程により、貸与総額に応じて所定の金額を返還する必要があります。第二種は、利息が加算されます。 〈特に優れた業績による返還免除について〉※第一種奨学金貸与者のみ対象 大学院在学中に特に優れた業績を挙げた者として機構が認定した場合には、貸与終了年度の申請により奨学金の全部または一部の返還が免除される制度です。また、大学院博士課程において第一種奨学金採用となり、在学中に特に優れた業績を上げる見込みのある者と機構が認定した場合、貸与終了時の返還免除内定者とされる制度もあります。詳しくは日本学生支援機構ウェブサイトをご覧ください。 http://www.jasso.go.jp/shogakukin/taiyochu/gyouseki_menjo.html

募集時期	●予約採用（対象：次年度4月入学希望者 ＊転入学は除く） 入学前年度の9月頃要項公開、10月末頃募集締切 ●在学採用（対象：本学大学院に在学する者） 4月中旬頃に要項公開、5月中旬頃に募集締切 ●秋採用（対象：9月入学者のみ） 要問合せ。入学後10月中旬頃募集締切
募集要項・願書	大学 TOP ⇒ 学生生活・就職 ⇒ 安心・安全な学生生活を送る ⇒ 奨学金制度 ⇒ 経済支援型奨学金 ⇒ 日本学生支援機構奨学金

民間財団・地方公共団体奨学金	
対象	本学大学院に入学予定の者、在学する者。ただし、留学生、標準修業年限を超えて在学する者を除く。
概要	企業や財団法人、個人、地方公共団体が母体となる学外の奨学金制度です。【学校推薦群】（給付型中心）と【一般公募群】（給付型、貸与型両方あり）があります。詳細はいずれも奨学金ウェブサイトをご確認ください。 【学校推薦群】 各奨学財団から推薦依頼を受け、学内で一括して募集・選考を行います。毎年12月頃に募集要項を公開し、3月初旬には出願を締切ります。 【一般公募群】 自分の希望する財団に応募ができ、募集時期および締切は各財団により異なります。
募集要項・願書	大学 TOP ⇒ 学生生活・就職 ⇒ 安心・安全な学生生活を送る ⇒ 奨学金制度 ⇒ 経済支援型奨学金 ⇒ 民間財団・地方公共団体奨学金

〈家計に急変が生じた場合の奨学金〉

その他、入学後に家計の急変が起きた場合の奨学金制度は、大学独自の制度と日本学生支援機構があります。急変事由により出願要件が異なりますので、所属キャンパス学生オフィス（朱雀キャンパス所属学生は衣笠学生オフィス）に直接ご相談ください。

《経済支援型奨学金についての問い合わせ先》

- 衣笠学生オフィス：075-465-8168 ※朱雀キャンパス所属の学生は衣笠へ
- BKC 学生オフィス：077-561-2854
- OIC 学生オフィス：072-665-2135

各種教育ローン	
対象	本学に入学・在籍する者の保護者
申込み方法	金利、手数料、返済方法等の詳細は、各ローン会社に直接お問い合わせください。各ローン会社ウェブサイトにも掲載されています。
申込み先	〈国の教育ローン〉 TEL：0570-008656 日本政策金融公庫が設ける教育ローン。合格前から事前に申し込んでおき、入学手続き時に必要な資金を借りることができます。 融資利率：年 1.66%（2020 年 1 月現在） 〈セディナ学費ローン〉 TEL：0120-686-909 本学と株式会社セディナ（以下、セディナ）との提携ローン。セディナが利用者に代わって学費などの納付金を本学へ立て替え払いし、利用者はセディナへ分割で返済する制度を導入しています。 融資利率：年 2.5%（2020 年 1 月現在） 〈オリコ学費サポートプラン〉 TEL：0120-517-325 本学と株式会社オリエントコーポレーション（以下、オリコ）との提携ローン。オリコが利用者に代わって学費などの納付金を本学へ立て替え払いし、利用者はオリコへ分割で返済する制度を導入しています。 融資利率：年 2.5%（2020 年 1 月現在） 〈滋賀銀行ジャストサポート提携型（教育資金）〉 TEL：0120-889-201 本学と株式会社滋賀銀行との提携により、本学への納付金やその他にかかる費用（仕送り資金、住居費用、留学費用等）についても幅広く対応しています。 年利（変動金利）：年 2.25%または 3.05%（2020 年 1 月現在）
申込み時期	随時。ただし、学費納入期日に対して余裕を持ってお申し込みください。いずれも web 申込みが可能です。

3. その他の大学院修学支援制度（2019 年度の概要）

名 称	募集対象（概要）
日本学術振興会 特別研究員制度	特別研究員制度は、日本トップクラスの優れた若手研究者に対して、自由な発想のもとに主体的に研究課題等を選びながら研究に専念する機会を与え、研究者の養成・確保を図る目的で独立行政法人日本学術振興会が実施する制度です。特別研究員に採用された者には、研究奨励金が給付されます。詳細は、日本学術振興会ウェブサイトをご参照ください。 http://www.jsps.go.jp/j-pd/index.html

名 称	募集対象	金 額
厚生労働省教育訓練給付制度（一般教育訓練）	【指定を受けている講座一覧】 法学（一部コースのみ）、社会学、スポーツ健康科学、政策科学、テクノロジー・マネジメント、経済学の博士課程前期課程、言語教育情報、経営管理、映像、経営学研究科 支給対象者…次の1）・2）のいずれかに該当する者 1) 一般教育訓練の受講を開始した日（以下「受講開始日」という）において雇用保険の被保険者である者のうち、支給要件期間が3年以上（※）ある者 2) 受講開始日において被保険者でない者のうち、被保険者資格を喪失した日（離職日の翌日）以降、受講開始日までが1年以内（適用対象期間の延長が行われた場合には最大4年以内）であり、かつ支給要件期間が3年以上（※）ある者 ※上記1）、2）とも、当分の間、初めて教育訓練給付の支給を受けようとする者については支給要件期間が1年以上あれば可。	初年度必要経費の20%相当額 （上限10万円） ※初年度必要経費 入学金＋授業料 （減免奨学金を差し引いた額）

※上記は2019年度の概要です。2020年度以降の詳細や、各講座の明示書については入学後に、以下ウェブサイトを確認してください。

http://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/g-career/fellow/master/index.html/

4. 外国人留学生を対象とする奨学金、その他の生活にかかわる情報

立命館大学では、私費外国人留学生を対象として、奨学金制度や授業料の減免制度を設けています。また、公的機関や民間機関が実施する私費外国人留学生を対象とした個人応募の奨学金もありますので、公的機関や民間機関のウェブサイト等を確認してください。

(1) 立命館大学外国人留学生授業料減免

立命館大学では、私費外国人留学生の経済的負担を軽減することを目的として授業料の減免を行っています。大学院生の場合は、入学試験の成績が優秀である者を対象とする減免（院生Ⅰ種）と、標準修業年限以内の在學生で、院生Ⅰ種を除く者を対象とした減免（院生Ⅱ種）があります。

減免種別	期間	減免概要	募集方法等
院生Ⅰ種	標準修業年限以内	授業料の100%減免	入学試験の成績優秀者に対して通知
院生Ⅱ種	1年間	授業料の20%減免	入学後の定められた申請期間に申請

※授業料減免を受けるためには、私費外国人留学生で、在留資格が「留学」である必要があります。

※院生Ⅱ種の詳細については入学後に国際教育センターから案内があります。

(2) 各種奨学金制度

入学後に決定する外国人留学生を対象とする奨学金としては、本学が実施している奨学金や文部科学省学習奨励費（留学生受入れ促進プログラム）、その他公的機関や民間機関が実施する奨学金などがあります。これらの奨学金の推薦を受けるためには、入学後に大学が実施する奨学金募集期間に奨学金の申請をする必要があります（個々の奨学金の募集人数は多くありませんので、各奨学金については、入学後にお知らせする大学が定める基準に基づき選考を行ったうえで、受給者を決定します）。

（国際教育センターウェブサイト）http://www.ritsumei.ac.jp/international/intl_students/

（大学院キャリアパス推進室ウェブサイト）http://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/g-career/fellow/

※ウェブサイトに掲載している内容は、その時点で募集しているもので、入学時または入学後の適用を保障するものではありません。